

# 生乳への抗菌性物質残留事例が 続発しています！！



今年度、根室管内における生乳への抗菌性物質残留事例は  
**7件**発生（令和6年12月末現在）しており、  
うち**4件は10月～12月の発生**です。  
今一度、農場での発生防止対策を見直しましょう。

## 【主な発生原因】

- マーキングの未実施、見落とし等により治療牛を誤搾乳（3件）
- 個体確認を怠り、治療牛ではない牛へ誤投薬（2件）
- ロボット搾乳におけるパソコン入力ミス（2件）

## 搾乳作業員全員で確認の徹底をしましょう！！

- ✓ 可能な限り治療牛の隔離
- ✓ 投薬時、パソコン入力時の個体確認の徹底（複数名でのチェックなど）
- ✓ 複数箇所へのマーキングで識別
- ✓ 搾乳作業員間で情報を共有
- ✓ 出荷前の適切な確認検査の実施



個体確認  
してね！

北海道根室家畜保健衛生所

TEL（開庁日）：0153-75-2439 FAX：0153-75-2737